



2011年4月16日[土]—5月29日[日]

刈谷市美術館 KARIYA CITY ART MUSEUM

開館時間：午前9時—午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日：4月18日(月)、25日(月)・5月6日(金)、9日(月)、16日(月)、23日(月)

入場料：一般800円(600円)、学生600円(400円)、中学生以下は無料

※(一)内は前売及び20名以上の団体料金。※身体障害者、精神障害者保健福祉、療育の各手帳所持者及び付き添いの方(1名)は入場無料。入館の際に手帳をご提示ください。

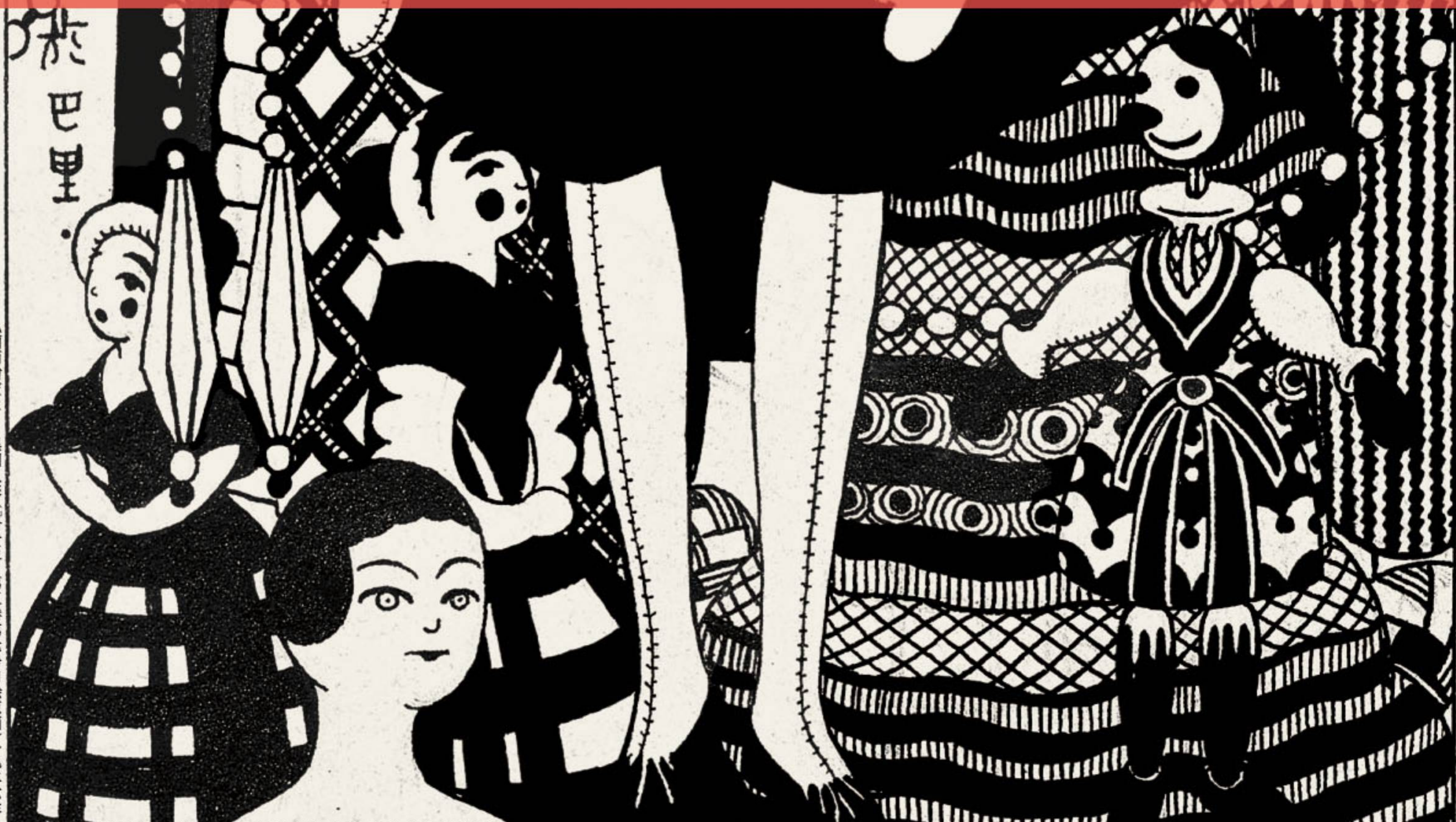
主催：刈谷市美術館、NHKプラネット中部

協力：新潟県新発田市、露谷虹児記念館

後援：愛知県教育委員会

露谷虹児展

魅惑の
モダニスト
KOJI FUKIYA



仏蘭西繪だより 異國人形(今女界)第五卷第七号口絵原画 一九二六年

魅惑のモダニスト 露谷虹児展
入場割引券

本券を美術館受付へお持ちください。
本券1枚につき2名、当日料金から100円割引いたします。
なお、他の割引との併用はできません。

魅惑のモダニスト 露谷虹児展
入場割引券

本券を美術館受付へお持ちください。
本券1枚につき2名、当日料金から100円割引いたします。
なお、他の割引との併用はできません。

大正から昭和にかけて、少女雑誌などで人気を博した挿絵画家・落谷虹児(1898-1979年/新潟県生まれ)。14歳で日本画家を目指して上京しますが、竹久夢二の知遇を得て21歳で『少女画報』に挿絵を描いてデビューすると、新聞連載小説の挿絵、『令女界』の表紙絵のほか、愛唱歌となった「花嫁人形」の詩や書籍の装幀などを手がけ、瞬く間に花形作家となります。1925年には、本格的に絵を学ぶため渡仏し、エコール・ド・パリの画家としてサロンで入選を重ねました。1929年に帰国すると、再び少女雑誌各誌に洗練された線描と多彩な作風を駆使したモダンで抒情的な女性像などを描いて、その人気は絶頂期を迎えます。戦後は、世界名作童話全集や『いっすんぼうし』『人魚姫』などの絵本の挿絵を数多く手がけ、晩年は、個展を通して優美な少女像を描いた絵画を発表し、長年にわたって多くの人々を魅了し続けました。

本展覧会では、少年時代の習作をはじめ、少女雑誌の原画や書籍の装幀、パリ留学時代の作品、絵本原画、アニメーション、晩年の絵画作品など約600点を展示し、半世紀を超える創作活動を一堂にご紹介します。日本情緒とモダンな感覚が織りなす落谷芸術を存分にお楽しみください。

落谷虹児展

魅惑のモダニスト

薔薇と少女(部分) 1968年



会期中の催しもの

I. 講演会「父・虹児の思い出」

4月16日(土) 14:00~15:30

講師:落谷龍生氏

会場:刈谷市美術館2階研修室 定員:80名(先着順)

◎聴講無料(高校生以上は要展覧会チケット)

新潟県新発田市にある「落谷虹児記念館」の元館長で三男の落谷龍生氏に父・虹児の素顔やその世界観についてお話いただきます。

II. ギャラリー・トーク

会期中の毎週金曜日 13:00~ 約40分

展覧会担当者による作品解説ツアーです。

ご希望の方は、当日1階ロビーにお集まりください。

◎聴講無料(高校生以上は要展覧会チケット)

III. わたしだけの・花嫁人形セット

要申込

4月29日(祝・金) 10:00~15:00

講師:山口ももこ氏(美術家)

対象:小学2年生~6年生 定員:20名

参加費:200円(材料費+レクリエーション保険代)

申込み締め切り:4月17日(日)必着

「花嫁人形」の作詞でも知られる落谷虹児。和紙にステンシルしたオリジナル千代紙で、自分だけの着せ替え花嫁人形や小物をつくります。

IV. モダンガールのお人形をつくろう!

要申込

5月15日(日) 9:30~16:30

講師:宇山あゆみ氏(人形作家)

対象:18歳以上 定員:24名

参加費:1500円(材料費+レクリエーション保険代)

申込み締め切り:4月30日(土)必着

「昭和の時代」のカワイイものを現代によみがえらせる人形作家・宇山あゆみさんと一緒に、素敵な落谷虹児の世界に思いを馳せ、洋装や和装のモダンガール人形をつくります。

V. 期間限定カフェ

4月23日(土)・4月24日(日) 11:00~15:00

お飲み物とお菓子を楽しんでいただく、期間限定カフェ(有料)を開店します。

◎直接会場(茶室・佐喜知庵/美術館隣)にお越しください。

III・IVの申込み方法

「往復はがき」に、参加したいプログラム名、参加者名(ふりがな)、住所、電話、年齢(保護者名)を記入してお申込みください。「往復はがき」の返信面には住所・名前を記入してください。定員を超えた場合は抽選とし、結果をお知らせします。◎個人情報、本プログラム開催に必要な範囲内のみで使用します。

【申込み先】

〒448-0852 刈谷市住吉町4-5 刈谷市美術館



船形見のおうぎ(『令女界』第四巻第七号口絵原画)一九二五年



外出(『令女界』第三巻第四号表紙原画)一九二四年



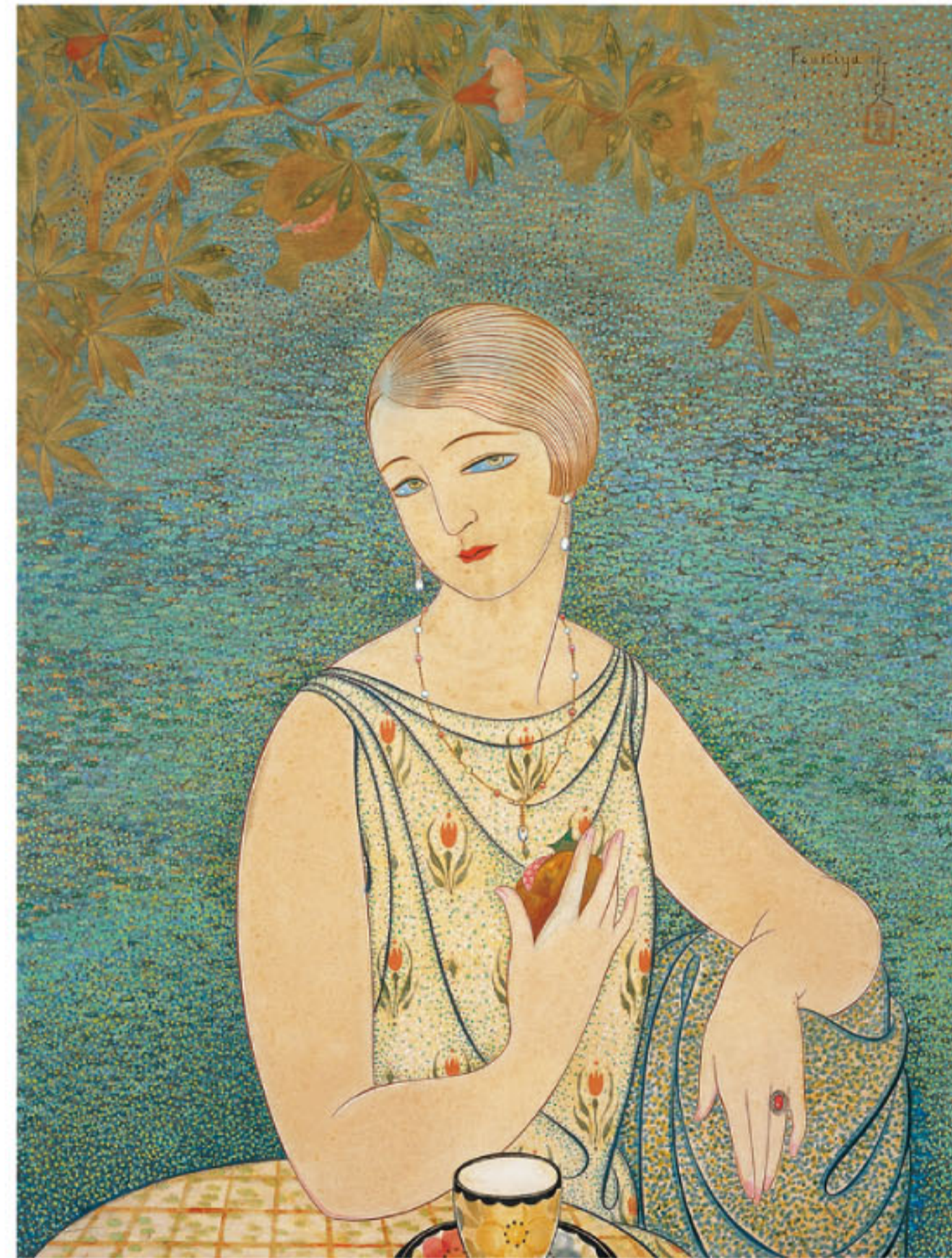
巴里の散歩一九二六年



人魚(『令女界』第四巻第八号口絵原画)一九三五年



花嫁一九六八年



柘榴を持つ女(原題:女)一九二七年



『小学館の幼年絵本 いっすんぼうし』原画一九五三年

入場料	一般	学生	中学生以下
当日	800円	600円	無料
前売・団体	600円	400円	

前売券はチケットぴあ(Pコード:764-584)の取扱いのあるコンビニ等で4月15日(金)まで販売。※身体障害者、精神障害者保健福祉、療育の各手帳所持者及び付き添いの方(1名)は入場無料。入館の際に手帳をご提示ください。

刈谷市美術館
KARIYA CITY ART MUSEUM



右のQRコードから美術館モバイルサイトに簡単アクセス
〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地
TEL:0566-23-1636 FAX:0566-26-0511
<http://www.city.kariya.lg.jp/museum/>

